



令和4年度
地方独立行政法人奈良県立病院機構
職員採用試験案内

【総合職（病院業務経験者：医事業務）】

令和4年10月14日
地方独立行政法人奈良県立病院機構
法人本部事務局

受付期間	令和4年10月21日（金）～ 令和4年11月1日（火）《必着》
試験日	令和4年11月13日（日）

1 募集内容

試験職種	総合職（事務職員）
募集人員	6名程度
採用予定日	令和5年1月1日以降（相談に応じます）
職務内容	入院診療報酬請求業務、DPC コーディング業務、その他の医事業務 ※総合職（事務職員）としての採用となるため、一定期間経過後、人事異動により、他の業務（病院等における経営企画・総務・人事労務・経理・調達・医事・地域医療連携等）に従事する場合があります。
勤務地	奈良県総合医療センターに勤務します。 ※一定期間経過後、地方独立行政法人奈良県立病院機構が運営する他の施設（法人本部事務局・医療専門職教育研修センター・奈良県西和医療センター・奈良県総合リハビリテーションセンター・奈良看護大学校）に人事異動の可能性ががあります。

2 受験資格

(1) 次の要件をすべて満たす人が受験できます。

①令和5年4月1日現在年齢60歳未満（昭和38年4月2日以降生まれ）の人 ②学校教育法による大学・短期大学・高等専門学校・高等学校のいずれかを卒業した人、又は、令和5年3月31日までに卒業見込みの人（高等学校卒業程度認定試験合格者は、高等学校卒業と同等に扱います） ③DPC対象病院での入院診療報酬請求業務の経験を2年以上有する人

(2) 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ①禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ②奈良県立病院機構において懲戒解雇の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ③日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

(3) 日本国籍を有しない人については、在留活動に制限のない在留の資格を有する人に限ります。

3 試験の内容

試験	試験科目	内容
第一次試験	書類選考	提出された受験申込書類により書類選考を行います。
第二次試験	口述試験	個別面接による試験を行います。(20分程度)
第三次試験	口述試験	個別面接による試験を行います。(20分程度)

4 試験日程・会場

試験	試験日時	試験会場	合格発表
第一次試験	(書類選考を実施)	奈良県立病院機構 医療専門職教育研修 センター (奈良県奈良市七条西町 2丁目897-5)	令和4年 11月9日(水) <予定> 受験申込者全員に通知 します。
第二次試験	第一次試験の合格者に対して 令和4年11月13日(日) に行います。<予定>		令和4年 11月22日(火) <予定> 第二次試験受験者全員に 通知します。
第三次試験	第二次試験の合格者に対して 令和4年12月上旬のいずれか指 定する1日に行います。<予定>		令和4年 12月上旬<予定> 第三次試験受験者全員に 通知します。

・第二次試験・第三次試験の実施日時は、各試験の対象者に通知します。

5 受験手続き

受付場所	地方独立行政法人奈良県立病院機構 法人本部事務局 人事給与係 〒630-8581 奈良県奈良市七条西町2丁目897-5 TEL 0742-81-3400(直通)
受付期間	令和4年10月21日(金)～11月1日(火)《必着》 ※受付期間最終日(午後5時まで)の必着です。受付期間以外は受付できません。
申込方法	受付期間中に、必要書類を受付場所まで持参または郵送してください。 ○持参の場合 平日の午前9時から午後5時まで(正午～午後1時を除く)。 土曜・日曜・祝日は受付できません。 ○郵送の場合 封筒の表に「総合職(医事業務)・受験申込」と朱書きし、 <u>簡易書留</u> など配達の記録が <u>残る方法</u> で郵送してください。 受付期間最終日近くに郵送する場合は、必ず速達扱いで送ってください。

必要書類	<p>①受験申込書（様式1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2ページとも記入。署名欄は必ず自著。写真貼付。 <p>②職務経歴書（様式任意）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4用紙1～3枚程度。手書きでもパソコン入力でも可。必ず氏名を記載。 ・各勤務先の名称（医療機関の場合は病床数）、在職期間、具体的な業務内容のほか、その中で自身が挙げた成果についても具体的に記載してください。 <p>③応募論文（様式任意）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4用紙1枚程度。手書きでもパソコン入力でも可。 ・題目「奈良県立病院機構に貢献できることについて」 ・採用後に従事いただく職務内容を踏まえて記載してください。 ・これまでの経験から得た知識・技術などに触れながら具体的に記載してください。 <p>④返信用封筒1通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・23.5 cm×12 cmの定形封筒に切手344円分を貼付し、送付先（申込者）の住所・氏名を明記。 <p>様式は奈良県立病院機構ホームページ（http://www.nara-pho.jp/）からもダウンロードできます。</p>
------	--

6 合格から採用まで

採用 予定日	<p>令和5年1月1日以降（相談に応じます）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を有しない人は、採用時に「在留活動に制限のない在留の資格」がない場合には採用されません。 ・合格者には、職務遂行に必要な健康状態を有するかどうかの判断を行うため、健康診断を実施します。 ・合格者には、院内感染対策の観点から法人の定める基準に基づき、抗体保有等の証明（麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎）の提出を求めます。 ・受験申込書類の内容に虚偽があった場合は、採用される資格を失うことがあります。
-----------	---

7 採用後の待遇 ※この内容は、令和4年4月1日現在のものです。

初任給等 (目安)	<p>基本給：地方独立行政法人奈良県立病院機構の規程により、学歴・職歴等を勘案して決定します。</p> <p>【参考例】大学卒業後、実務経験10年の場合 基本給 230,100円＋地域手当 11,505円 計 241,605円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初任給には、職務経験がある人は加算があります。上記の加算額は例示であり、職務経験の内容・期間等によって異なります。 ・定期昇給：年1回（4月）
諸手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外（超過勤務）手当など
賞与	年2回（6月・12月）支給 年間4.3ヶ月分（令和3年度実績） ただし在職期間等に応じて変動。
勤務時間	8：30～17：15（休憩1時間） 週休2日（土・日） 配属先によっては、宿日直勤務あり。
休 暇	年次有給休暇（年間20日）、夏季休暇（3日） このほか、病気（けが）休暇、結婚休暇（7日）、産前産後休暇（産前8週・産後8週）、ボランティア休暇、介護休暇など
子 育 て 支 援	育児休業（3歳まで）、つわり休暇、妊婦の通勤緩和休暇、育児時間休暇、育児のための部分休業（9歳の年度末まで）、子どもの看護休暇（年5日）など、子育てと仕事の両立を目指す職員をサポートします。 総合医療センター、西和医療センターに院内保育所あり。
社会保険	地方職員共済組合（健康保険・厚生年金）、公務災害補償、雇用保険
健康管理	定期健康診断（年2回実施）、希望者に対する各種がん検診、人間ドック受診への助成など
福利厚生	職員や家族のための給付・貸付制度等があり、安心して仕事ができる環境が整っています。

その他

大学等への進学などによる自己啓発休業制度など、働きやすい職場環境づくりとキャリアアップ・スキルアップを支援しています。

8 試験実施等にかかる連絡について

天候・交通等の事情により、試験実施等について連絡がある場合は奈良県立病院機構ホームページ (<http://www.nara-pho.jp/>) に掲載しますのでご確認ください。

9 その他

(1) 注意事項

- ①試験当日は、筆記具を必ず持参してください。
- ②試験当日のゴミは、各自持ち帰ってください。
- ③試験会場は駐車できませんので、公共の交通機関を利用して試験会場に来てください。

(2) この試験の受験者は、合格発表の日から1月間（第一次試験合格者は、第二次試験の合格発表の日から1月間）（第二次試験合格者は、第三次試験の合格発表の日から1月間）、試験の結果（総合得点及び順位）について、地方独立行政法人奈良県立病院機構個人情報取扱規程に基づき、口頭により開示を請求することができます。

開示を請求する場合は、あらかじめ電話連絡のうえ、受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証等）を持参し、平日の午前9時から午後5時までの間に、奈良県立病院機構法人本部事務局へお越しください。なお、電話等による請求はできません。